



発行：田辺三菱製薬株式会社 大阪市中央区道修町3-2-10
監修：国立大学法人浜松医科大学小児科学講座 教授 宮入 烈 先生

今回の
メインテーマは
5種混合ワクチン
についてだよ！

田辺三菱製薬キャラクター
たなみん

定期接種となった 5種混合ワクチン

必要な
ワクチン接種回数が
少なくなります

これまでの4種混合ワクチン

4種混合ワクチン(百日せき・ジフテリア・破傷風・ポリオ)は世界各国で普及しており、日本では2012年11月から定期接種として導入されています¹⁾。ひとつのワクチンで4種類の感染症の予防対策ができます。しかし、子どもに接種するワクチンの数がまだ多いため、赤ちゃんやご家族に大きな負担がかかっています。

2024年4月以降の5種混合ワクチン

そこで2024年4月から定期接種となったのが、5種混合ワクチン(百日せき・ジフテリア・破傷風・ポリオ・ヘモフィルスインフルエンザ菌b型[Hib]感染症)です(表)^{2,3)}。現在の4種混合ワクチンとHibワクチンがひとつになることで、合計8回(各4回)*1が標準とされていた接種回数を4回に減らすことができます。接種時期の詳細については図をご確認ください。定期接種制度について詳しく知りたい方は、お住まいの市区町村またはお近くの医療機関にお問い合わせください。

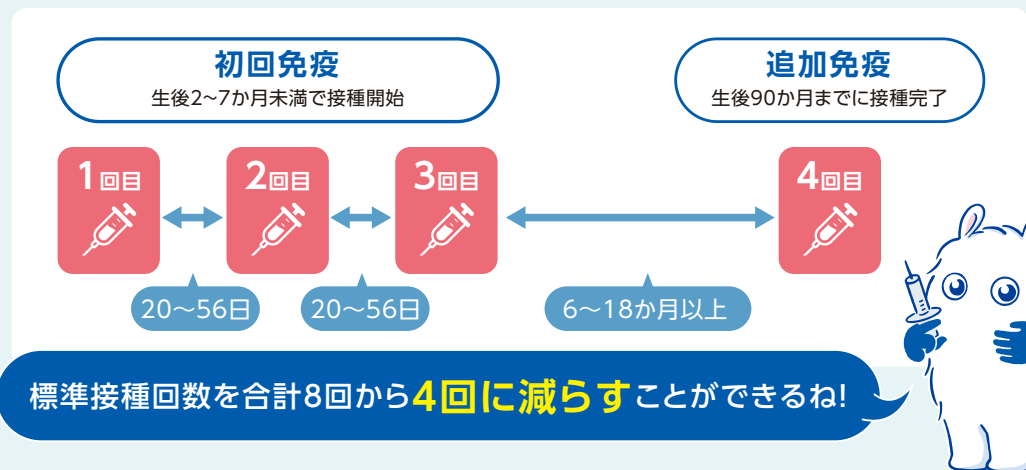
*1 Hibワクチンは、接種開始時期が生後2～6か月の場合は合計4回の接種が標準です。生後7～11か月の場合は合計3回、1～4歳の場合は合計1回の接種となります⁴⁾

表 混合ワクチンの予防対象となる感染症

	病名	感染経路	症状
2種混合ワクチン 3種混合ワクチン 4種混合ワクチン 5種混合ワクチン	ジフテリア	おもに飛沫感染	最初は発熱やのどの痛みがあり、のどに膜ができ呼吸がしにくくなることもある。
	破傷風	人から人への感染はなく傷口から感染	痛みを伴いながら筋肉がこわばり、口が開きにくくなる。症状が進むと、けいれんを起したり、呼吸ができなくなることもある。
	百日せき	飛沫感染および接触感染	かぜ症状から始まり、次第に激しいせきを繰り返すようになる。息を吸うときに出る笛のような音が特徴。
	ポリオ	おもに経口(糞口)感染	かぜ症状のみの場合も多いが、稀に手足に麻痺が生じることがある。
	4月から追加 Hib感染症	飛沫感染 または接触感染	さまざまな臓器に炎症を起こす。髄膜炎では、かぜ症状に続き意識障害に進行することもある。急性喉頭蓋炎では、発熱やつばが飲み込みにくい状態が現れ、呼吸ができなくなることもある。

参考資料 2,3) より作成

図 5種混合ワクチンの接種時期



【参考資料】

- 「5種混合ワクチンについて」(厚生労働省) <https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001139473.pdf> (参照2024年2月)
- 「疾患名で探す感染症の情報」(国立感染症研究所) <https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases.html> (参照2024年2月)
- 「ヘモフィルスインフルエンザ菌b型 (Hib) ワクチンQ&A<医療従事者用>」(厚生労働省) <https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kenkou/kekkaku-kansenshou/pdf/110228-2.pdf> (参照2024年2月)
- 「日本小児科学会が推奨する予防接種スケジュールの変更点2023年4月1日版」(日本小児科学会) https://www.jpeds.or.jp/modules/activity/index.php?content_id=138 (参照2024年2月)
- 「百日せき」(厚生労働省) https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/whooping_cough/index.html (参照2024年2月)
- 「全数報告サーベイランスによる国内の百日咳報告患者の疫学-2021年度学週第1週～第52週-」(国立感染症研究所) <https://www.niid.go.jp/niid/ja/pertussis-m/pertussis-idwrs/11719-2021-1-52.html> (参照2024年2月)
- 「百日咳ワクチン接種推奨ポスターについて」(日本小児科学会) https://www.jpeds.or.jp/modules/activity/index.php?content_id=310 (参照2024年2月)

ワクチンを接種することは感染症から人々や社会を守るというベネフィットがある一方、副反応のリスクもあります。ワクチン接種に関して気になることは、お住まいの市区町村またはかかりつけ医に相談しましょう。

「ワクチンInformation」は、ワクチン.net (<https://www.wakuchin.net/>) からpdfを取得できます。



田辺三菱製薬株式会社



<https://www.wakuchin.net/>
パソコン・スマホ ワクチンネット 検索

ワクチン.net

ワクチンデビューは生後2か月から

5種混合ワクチンの 予防接種を受けましょう



ジフテリア

感染すると息がしにくくなり、心臓障害や神経麻痺を起こすこともある重篤な病気です。

百日せき

風邪のような症状ではじまり、徐々に咳がひどくなり顔を真っ赤にして連続的に咳き込むようになります。年齢が低いほど症状は重く、無呼吸発作やけいれんを起こすこともあります。

破傷風

土の中に潜んでいる破傷風菌が傷口から侵入して感染する病気です。けいれんや口が開かないなどの症状が現れます。

ポリオ

ポリオウイルスによって手や足に麻痺が起こり、後遺症が残ることもあります。「小児麻痺」とも呼ばれています。

Hib*感染症

髄膜炎や敗血症などの重い病気を起こすことがあります。ほとんどが乳幼児で発生しますので、注意が必要です。

※インフルエンザ菌b型

生後2か月から

1回目

20日以上*

2回目

20日以上*

3回目

6か月以上**

4回目

*20～56日の間隔

*20～56日の間隔

**初回免疫後6か月～18か月後

初回免疫(1～3回目)

追加免疫

合計4回の接種を受けると基礎免疫が完了します。特に、4回目の接種を忘れないように、上手に接種スケジュールを組みましょう。

ワクチンを接種することは感染症から人々や社会を守るというベネフィットがある一方、副反応のリスクもあります。ワクチン接種に関して気になることは、お住まいの市区町村またはかかりつけ医に相談しましょう。



田辺三菱製薬株式会社

標準的な
接種スケジュール